

例 言

1. 本書は、埼玉県入間郡大井町内に所在する遺跡群の2000年度の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査および整理作業は、国庫(3,900,000円)、県費(1,950,000円)の補助金の交付を受け、平成12年4月3日から平成13年3月31日まで実施した。
3. 調査組織

調査主体者 大井町教育委員会	文化財保護係長	坪田幹男
担当課 生涯学習課文化財保護係	文化財保護係・庶務	高橋偕子
教育長 遠藤正明	文化財保護係・発掘調査担当者	高崎直成・鍋島直久
教育次長 池本敏雄	大井町臨時職員・発掘調査担当者	土本医
生涯学習課長 金子忠弘		
4. 本書作成にあたっての作業分担は次のとおりである。
 執筆：縄文土器 今井堯、本文・遺構 高崎直成 土器拓影：石垣ゆき子、丹治つや子、福島雅子、山口妙子
 土器・陶磁器実測：青山奈保美、石垣ゆき子、伊藤弘一、丹治つや子、福島雅子、山口妙子 石器実測：青山奈保美
 土器復元：中田藤子 トレース：青山奈保美、小林登喜江、須藤さち子、表作成：植田勢津子
 図版作成：青山奈保美、植田勢津子、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子
 遺構写真：高崎直成・土本医・坪田幹男・鍋島直久 遺物写真：高崎直成
 また、整理作業のなかで日本考古学協会の今井堯氏の援助と協力を得た。
5. 各遺跡の調査から報告書刊行にいたるまで下記の諸氏・機関より御指導・ご協力を賜った。(敬称略)
 会田明、浅野晴樹、穴澤義功、天ヶ嶋岳、荒井幹夫、市丸靖子、上田寛、内田賢司、岡田賢治、加藤秀之、梶原勝、
 梶原喜世子、神木繁嘉、國見徹、隈本健介、小出輝雄、駒井和久、桜井信枝、笹森健一、佐藤啓子、島田一郎、
 高橋京子、田中信、中島宏、塚田政子、原口雅樹、早坂廣人、松本新八郎、松本富雄、水村孝行、柳井章宏、
 柳沢健司、和田晋治
 埼玉県教育局生涯学習部文化財保護課、東久保土地区画整理組合、大井町立郷土資料館、大井町遺跡調査会、
 (有)文化財COM
6. 発掘調査ならびに整理作業参加者は下記の皆様である。特に、本村遺跡第86地点および東台遺跡第33地点の調査にあたっては富士見市教育委員会ならびに同市作業員の方々に多大な協力を頂いた。記して厚く感謝の意を表したい。
 〈発掘調査参加者〉(敬称略)
 新井和枝、飯塚泰子、井上晴江、海老原サナエ、大曾根キク子、笠原英子、加藤智香子、金子君子、金丸文男、
 小林こずい、酒井昭、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木英子、鈴木エミ子、関田成美、高貝しず子、戸澤竹二、
 中嶋末子、野岡由紀子、林きぬ子、比嘉洋子、増沢勝実、三村美代子、村端和樹、若尾久美子、若林紀美代
 (富士見市教育委員会) 飯田久子、泉邦子、上田寛、黒田千恵子、佐々木真理子、清水七枝、関根輝子、高野ナミ、
 戸田美根子、中路子、名久井よし江、羽田美代子、深野サイ子、吉田信江、若槻たか、渡辺日出男
 〈整理作業参加者〉(敬称略)
 青山奈保美、石垣ゆき子、石原聡、伊藤弘一、植田勢津子、小林登喜江、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、
 中田藤子、福島雅子、山口妙子

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。
 - (1) 縮尺は原則として
 遺構配置図 1 : 300 遺構平面図・遺物出土状況図 1 : 60、1 : 30 炉などの詳細図 1 : 30
 土器実測図 1 : 3、1 : 4 土器拓影図 1 : 3 石器実測図 1 : 3、2 : 3 銭 1 : 1
 - (2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないのは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。
 - (3) 遺構図におけるscreen-toneの指示、遺物出土状況のドットの指示。
 攪乱 地山(ローム) 焼土
 土器 ● 石器 ★ 黒曜石・チャート ▲ 礫 ○
 - (4) 土器断面図は、「網目」が繊維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。
 - (5) 土器・陶磁器実測図の中心線が破線の場合は、180度回転させて復元実測したことを示す。
2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号にしている。
3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括して大井町教育委員会生涯学習課に保管してある。

第2表 2000年度埋蔵文化財調査一覧表

No.	遺跡・地点名	申請地	調査 面積(m ²)	開発 面積(m ²)	原因	試掘期間	調査措置
						本調査期間	
1	鶴ヶ岡遺跡第2地点	鶴ヶ岡3-16-1・14	320	1,327	共同住宅	12. 4. 6～12. 5.16	試掘
2	亀居遺跡第53地点	鶴ヶ岡2-28-1	628	1,422	飲食店	12.10.30～13. 1.18	試掘
3	江川南遺跡第13地点	東久保3街区21画地	55	123	個人住宅	12. 6. 7 12. 6. 8～12. 6.21	教育委員会で 本調査
4	江川南遺跡第14地点	東久保1街区1画地	237	461	店舗	12. 7. 5～12. 7.10 12. 7.10～12. 7.18	教育委員会で 本調査
5	江川南遺跡第15地点	東久保2街区1画地	1,050	2,375	共同住宅	12.12. 8～12.12.26 13. 1.10～13. 1.19	試掘後遺跡調 査会で本調査
6	亀久保堀跡遺跡第25地点	東久保8街区9画地	79	187	個人住宅	— 12. 4.10～12. 4.12	教育委員会で 本調査
7	亀久保堀跡遺跡第26地点	東久保6街区13画地	36	105	個人住宅	12. 5.11～12. 5.18	試掘
8	亀久保堀跡遺跡第27地点	東久保31街区2・3画地	180	1,011	駐車場	12. 5.29～12. 6. 1	試掘
9	亀久保堀跡遺跡第28地点	東久保29街区3-6・9画地	1,029	1,365	整地工事	12. 6.29～12. 7. 4	試掘
10	東久保遺跡第25地点	東久保18街区13画地	50	135	個人住宅	12. 4.13～12. 4.14	試掘
11	東久保遺跡第26地点	東久保31街区9画地	833	1,107	砂利敷駐車場	12. 4.14	試掘
12	東久保遺跡第27地点	東久保14街区8画地	30	130	個人住宅	12. 6.29～12. 7. 4	試掘
13	東久保遺跡第28地点	東久保4街区18・20画地	16	218	個人住宅	12. 6.30～12. 7. 4	試掘
14	東久保遺跡第31地点	東久保15街区26画地	87	126	個人住宅	12. 6. 7	試掘
15	東久保遺跡第33地点	東久保15街区24画地	22	128	個人住宅	12. 8. 2～12. 8. 3	試掘
16	東久保遺跡第34地点	東久保18街区15画地	38	110	個人住宅	12. 8.29～12. 8.30	試掘
17	東久保遺跡第35地点	東久保23街区3・4画地	46	139	個人住宅	12.12. 7～12.12. 9	試掘
18	東久保遺跡第36地点	東久保15街区21・22画地	40	135	個人住宅	13. 1.19～13. 1.25	試掘
19	東久保遺跡第37地点	東久保15街区13・33画地	40	149	個人住宅	12.12.11	試掘
20	東久保遺跡第39地点	東久保4街区8・9画地	117	317	個人住宅	13. 3.22～13. 3.27	試掘
21	東久保西遺跡第10地点	東久保11街区3・11画地	136	1,760	店舗	12. 5. 8～12. 5.10	試掘
22	東久保南遺跡第21地点	東久保64-1街区	288	1,283	共同住宅	13. 1.15～13. 1.31	試掘
23	東久保南遺跡第22地点	東久保60街区1画地	1,112	2,703	中古車 展示場	13. 2. 4～13. 2.15 13. 2.14～13. 2.26	試掘後遺跡調 査会で本調査
24	東久保南遺跡第23地点	東久保48街区6画地	97	208	個人住宅	13. 3. 7～13. 3. 8	試掘
25	西ノ原遺跡第118地点	大井・苗間59街区45画地	214	548	店舗兼共同住宅	12. 4. 3～12. 4.12	試掘
26	西ノ原遺跡第119地点	大井・苗間18街区4画地	221	221	倉庫建設	— 12.11.15～12.12. 6	試掘後遺跡調 査会で本調査
27	中沢前遺跡第22地点	大井・苗間59街区45画地	20	212	個人住宅	12. 5.25～12. 5.26	試掘
28	神明後遺跡第13地点	苗間302-1	154	694	個人住宅	12. 4.17～12. 4.19	試掘
29	神明後遺跡第14地点	苗間252-2	196	357	共同住宅	12. 8.18～12. 8.23	試掘
30	大井宿遺跡第3地点	大井80街区8画地	150	605	高齢者介護施設	12. 7. 7～12. 7.13	試掘
31	大井宿遺跡第4地点	東久保12街区8画地	20	122	個人住宅	12. 8.28～12. 8.30	試掘
32	大井宿遺跡第5地点	大井・苗間79街区7画地	288	781	駐車場	12.10.24～12.10.25	試掘
33	大井宿遺跡第6地点	大井1052-1～2・1071	324	2,300	長屋住宅	12.11.28～12.12.15	試掘
34	大井氏館跡遺跡第13地点	大井1-8-1	30	76	事務所	12.11.21～12.11.24	試掘
35	本村遺跡第86地点	大井・苗間86街区1～5	1,528	5,745	公衆浴場	12. 4.19～12. 6.10 12. 5.15～12. 6.29	試掘後遺跡調 査会で本調査
36	本村遺跡第87地点	大井・苗間130街区2画地	72	165	個人住宅	12. 5.31～12. 6. 3	試掘
37	本村遺跡第88地点	大井・苗間89街区6画地	43	154	個人住宅	12. 6.27～12. 7. 3	試掘
38	本村遺跡第89地点	大井・苗間113街区1・2画地	326	942	分譲住宅	12. 7.19～12. 8. 1	試掘

XI 神明後遺跡の調査

1 遺跡の立地と環境

神明後遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の東約300m、さかい川の谷頭部から約1,500m下った右岸に位置し、標高12～16m、現谷底との比高差は1.5mを測る。さかい川は本遺跡付近から崖を形成し始め、本遺跡をのせる南側台地は急斜面、対岸の北側は緩やかな斜面を形成している。

周辺の遺跡は、上流に中沢前遺跡、下流に浄禅寺跡遺跡・苗間東久保遺跡が隣接し、さかい川の対岸には富士見市の外記塚遺跡がある。

遺跡周辺は古くからの集落があり、現在でも大きな屋敷地が多く大きな開発もなかったが、ふじみ野駅の開設に伴い今後徐々に再開発が進むと思われる。

本遺跡の最初の調査は1987年に町史編纂事業の一環として行われた。その後1993年に新駅へ延びる道路をはじめ、2001年12月現在16地点で試掘調査および発掘調査が行われている。

これまでの調査で縄文時代中期後半～後期前半の住居跡、奈良時代から平安時代の住居跡、中世の建物跡などの遺構を検出した。

2 神明後遺跡第13地点

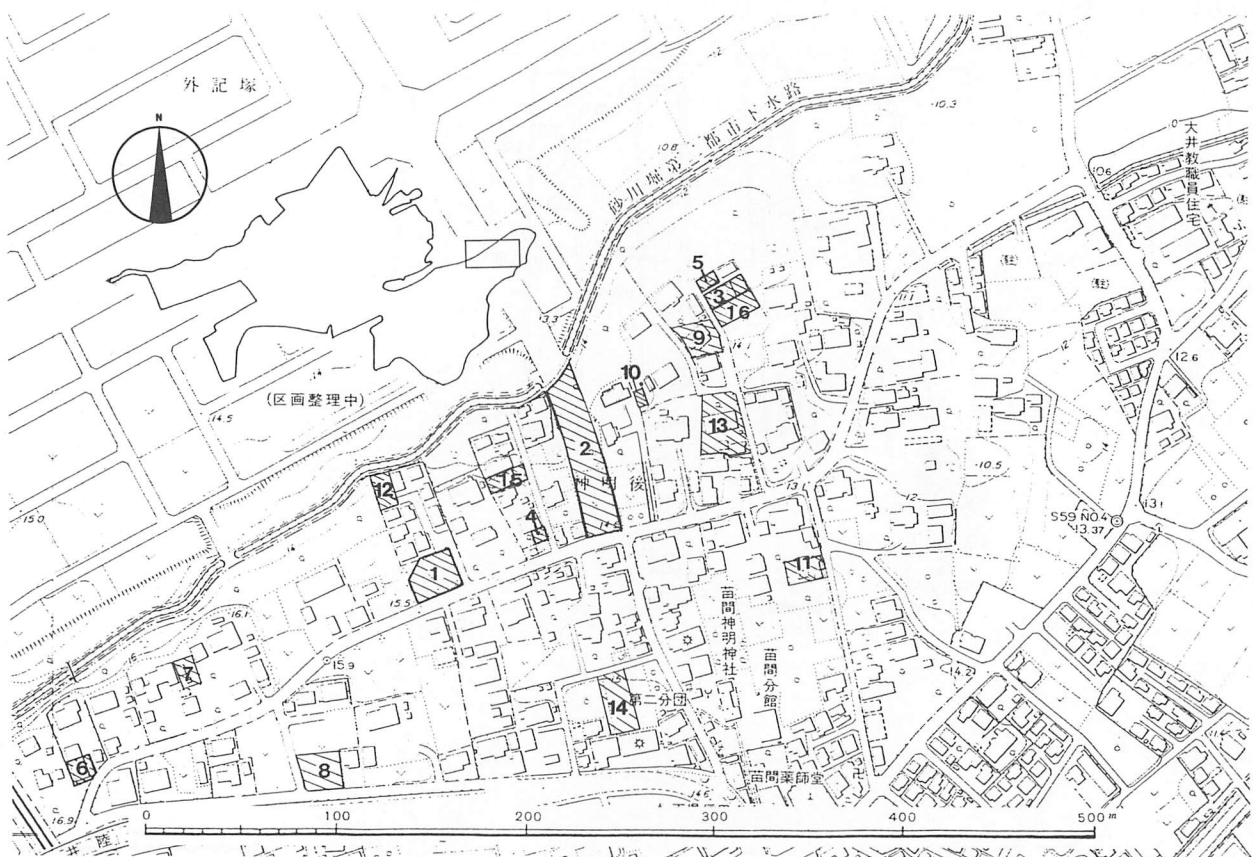
(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2000年4月4日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の中央に位置し、近接地では縄文時代の住居跡を検出しているため、申請者と協議の結果、遺構確認の試掘調査を実施した。

調査は4月17日から幅約2mのトレンチ4本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った結果、全てのトレンチで遺構覆土と思われる黑色土を検出した。遺構の性格を確認するため一部掘り下げて調査したところ、縄文時代と中世～近世の土坑・ピットであった。申請者と再協議の結果、盛土保存をする事になり、写真撮影・遺構測量等記録保存を行ったうえ埋め戻し、4月19日調査を終了した。

(2) 遺構と遺物

土坑として12ヶ所カウントした。土坑1・5・7は覆土や表採遺物から縄文時代の遺構と思われる。他は比較的新しく、中近世以降。土坑8はロームが多く、木の伐採痕。ピットも大半が中近世以降。



第57図 神明後遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第13表 神明後遺跡第13地点土坑一覧表

単位cm・()は推定

	平面形態	確認面径	深さ	備 考
1	長方形	(140)×123	45	一部調査
2	クランク状	(210)×60	30	一部調査、土3より古
3	円 形	68×(30)	52	一部調査、土2より新
4	長方形	154×(88)	29	一部調査
5	長方形	(140)×115	—	未発掘
6	長方形	(195)×(130)	30	一部調査
7	方 形	125×120	20	一部調査
8	方 形	235×(148)	25	一部調査
9	不 明	220×—	—	一部調査
10	不整形	265×(140)	20	一部調査
11	不整形	164×(92)	25	一部調査
12	楕円形	(160)×155	12	一部調査

【土坑・ピット出土土器】 1・2は1号土坑出土で、1は地文縄文で口縁下に2本の沈線をめぐらせ、2は地文条線の胴部片。

3～7は5号土坑出土で、3は隆帯上に刻目を入れ4と5は細沈線を地文とし4には沈線による蛇行懸垂文が入る。6と7は浅鉢の体部片。

8と9は7号土坑出土で、8は浅鉢の無文口縁、9は条線を地文とし磨消懸垂文を伴う。

10はピット出土でLR縄文を地文とし、2本の沈線間を狭く磨消した直下懸垂文をもつ。

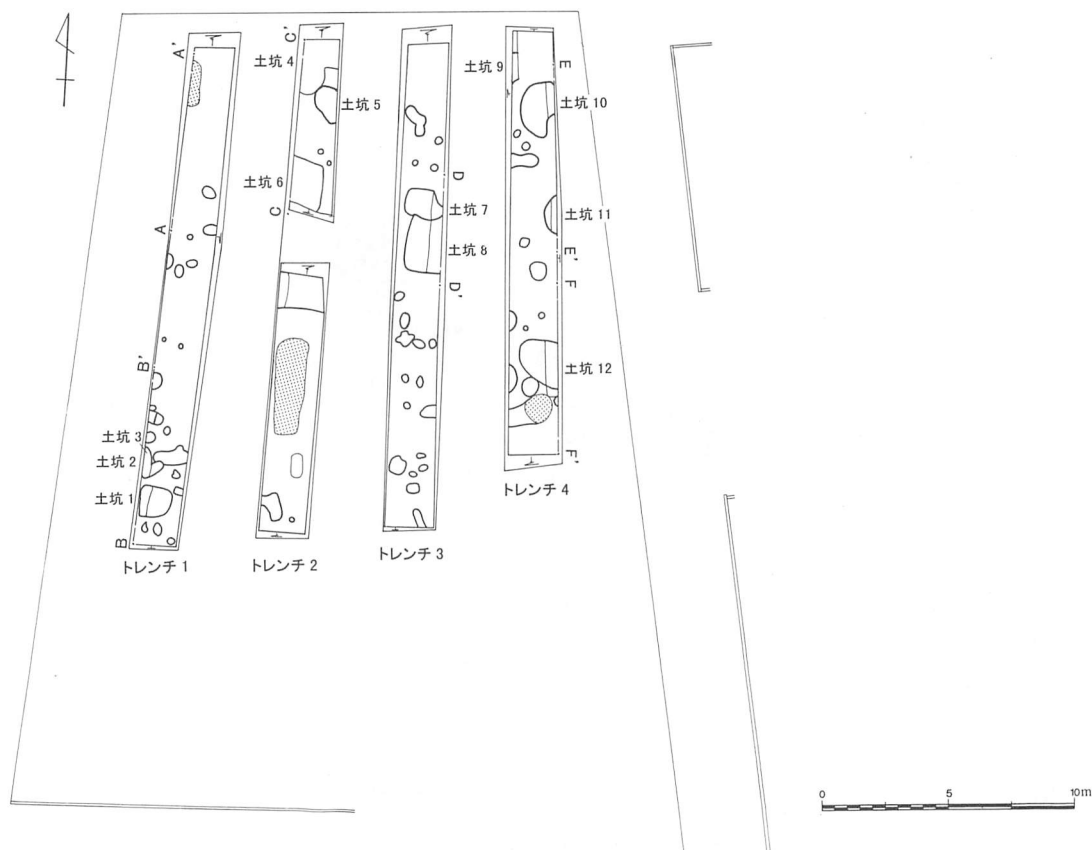
1・5・7号土坑・ピット出土土器は、加曽利EⅡ期のもののみである。

【遺構外出土遺物】土坑・ピット堀方上面出土のものは遺構外出土土器として取り扱った。11～39は遺構外出土である。11は尖底深鉢の口縁で、捺糸文が口唇と体部一面に施される稲荷台式。12は浅鉢の口縁で粗大な三角押引文が2列施され、その間に刺突を加える。13は波状口縁波頂部で沈線が多用される。14は隆帯裾に三角押文が入る。12～14は勝坂Ⅱ式。

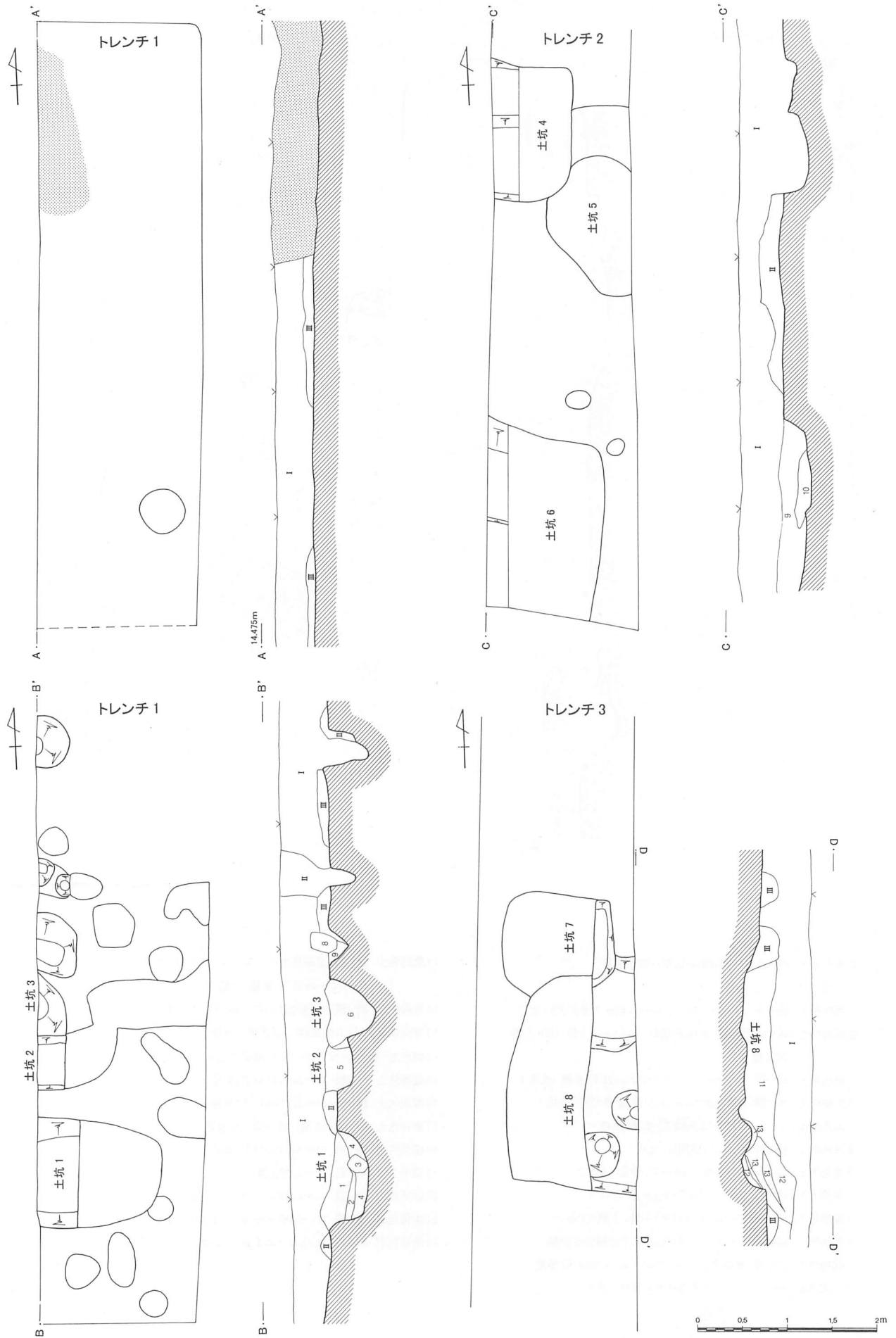
15は地文縄文に隆帯による蛇行文がある。16は細沈線を区画内地文とし頸部無文帯をもつ、17は条線、19と20は細沈線を地文とし20には蛇行沈線がある。21は楕円区画をもち、21～23は地文縄文。24は地文条線の小深鉢。25は口縁の円孔部で、26は地文条線に連弧文が入り、27は粗い胴片で28は小深鉢の底部。29は浅鉢の口縁。30は細縄文に弧状磨消。31には列点文。32は沈線のための口縁、33～35は浅鉢片。36は多方向施文の縄文を地文とし弧状沈線を入れる。37は地文もない胴下半部。

38は自然面を多く残す掘棒用の石器で砂岩製。長13.2×幅3.9×厚2.4cm、重さ136.6g。

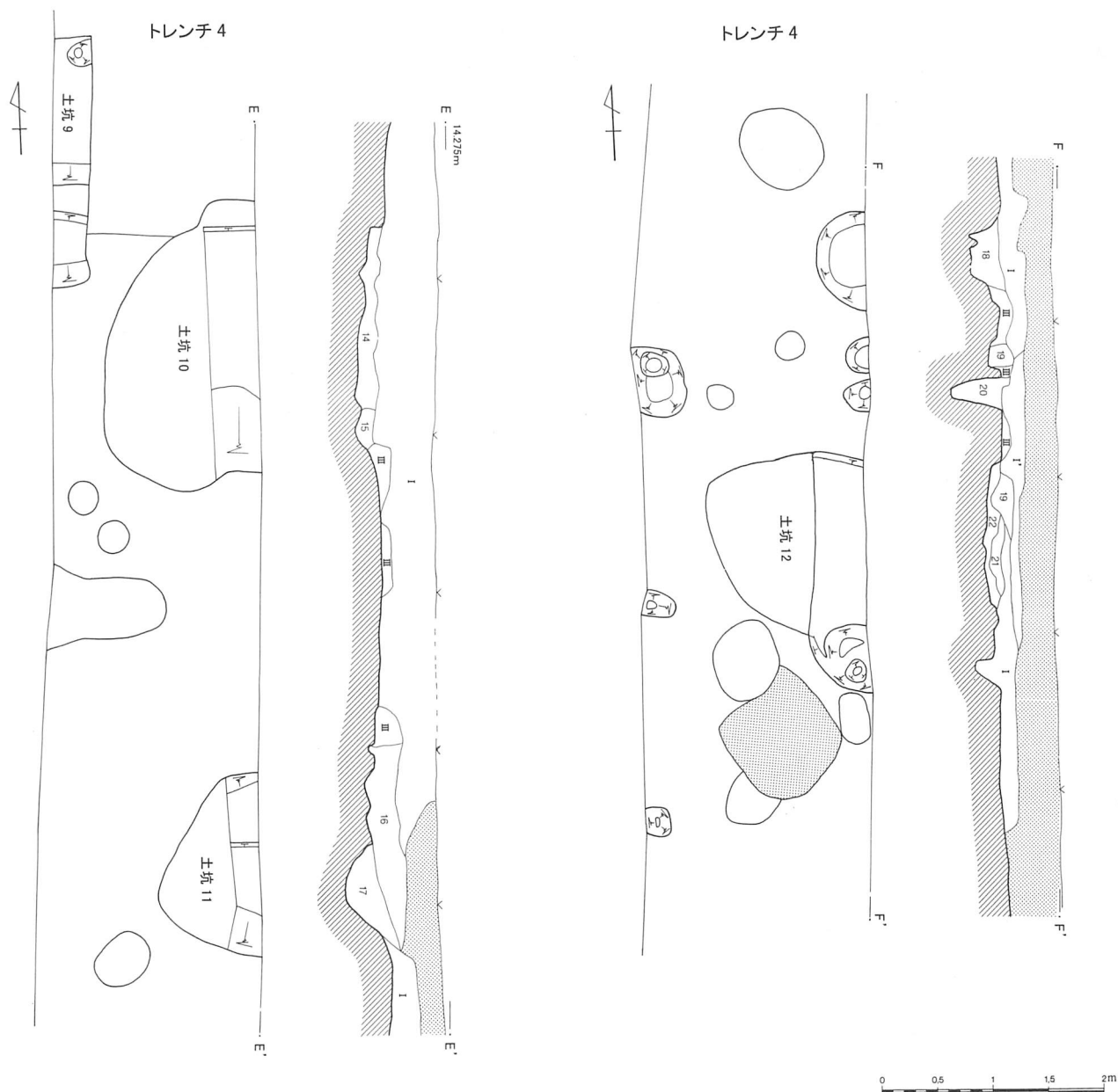
39は灰釉陶器の鉢底部破片で見込に5カ所長方形のトチン痕。削出し高台で露胎部は茶褐色、裏面に「山十」?の墨書がある。底径9.1cm。産地・年代は不明。



第58図 神明後遺跡第13地点遺構配置図 (1/300)



第59図 神明後遺跡第13地点土層・トレンチ1～3 (1/60)



I. 黒褐色土。締り弱。ローム(5 mm以下)・焼土少量

I'. I 層に比べローム多量

II. 黒褐色土。締り弱。しみ状にローム・ローム粒を I 層より多く含む

III. 黒褐色土。締り強。暗褐色土・しみ状ローム(5 mm)少量。縄文土器
包含層

1. 黒褐色土。締り弱。I 層ベースにローム(1 cm以下)多量。土坑 1

2. 黒褐色土。締り弱。I 層に比べローム少量、黒色で密。土坑 1

3. 暗褐色土。ロームブロック(2 cm以下)多量。土坑 1

4. 黒褐色土。締り弱。I 層にほぼ同じ。土坑 1

5. 黒褐色土。締り弱。ローム粒(2 mm以下)少量。土坑 2

6. 黒褐色土。締り弱。ローム(5 mm以下)多量。土坑 3

7. 黒褐色土。締り弱。ローム(1 cm以下)少量。I 層より多い

8. 暗褐色土。締り強。ロームベースにしみ状に暗褐色土少量

9. 黒褐色土。締り弱。黒褐色土ベースにローム(2 cm以下)多量

10. 暗褐色土。締り弱。ロームと黒褐色土を斑状に含む

11. 黒褐色土。締り弱。黒褐色土ベースにロームブロック(3 cm以下)・

ローム(1 cm以下)多量。土坑 8

12. 黒褐色土。締り弱。II 層に比べロームブロック少量。

13. 黄褐色土。ローム粒主体。レンズ状に堆積

14. 褐色土。締り強。ソフトロームに暗褐色土をしみ状に含む

15. 暗褐色土。締り弱。ローム(5 mm以下)多量

16. 黒褐色土。締り強。ローム(1 cm以下)多量

17. 黒褐色土。締り強。II 層に比べローム少量

18. 暗褐色土。締り弱。ローム(5 mm以下)多量

19. 黒褐色土。締り弱。ローム極少量

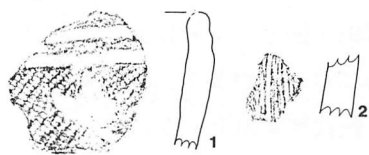
20. 暗褐色土。締り弱。ローム粒(3 mm以下)を上層多く、下層少し含む

21. 暗褐色土。締り強。ローム粒(2 mm以下)しみ状に少量

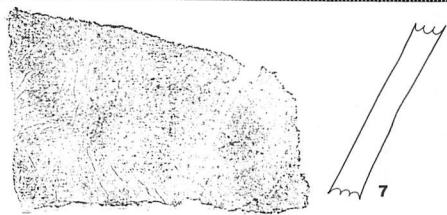
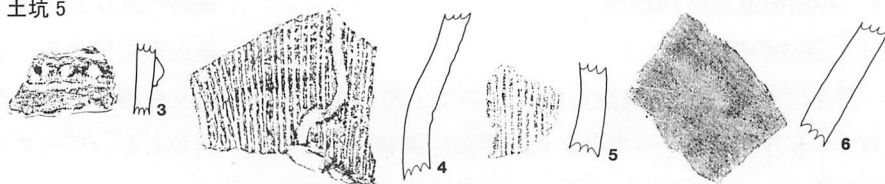
22. 暗褐色土。締り強。ソフトローム主体。しみ状ローム少量

第60図 神明後遺跡第13地点土層・トレンチ4 (1/60)

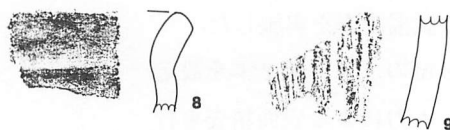
土坑 1



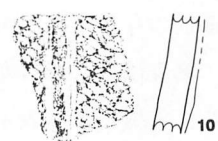
土坑 5



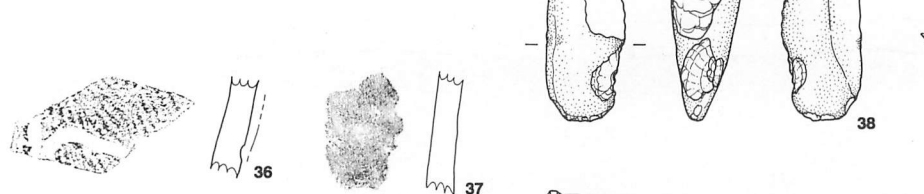
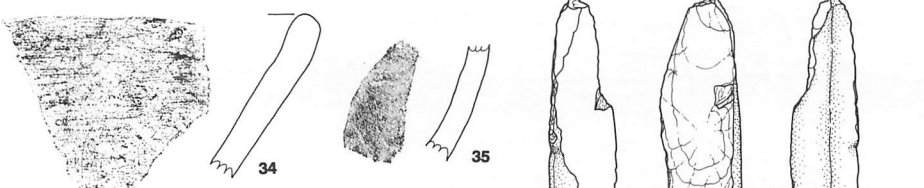
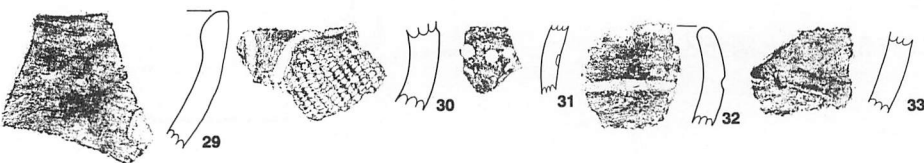
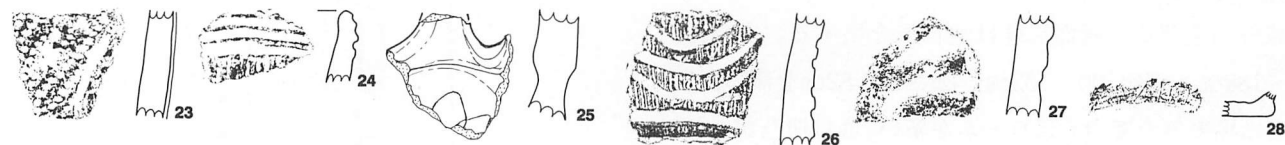
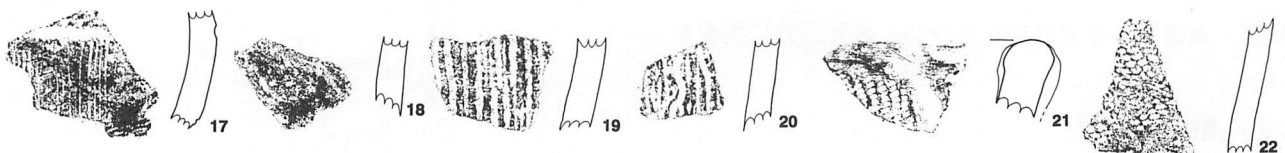
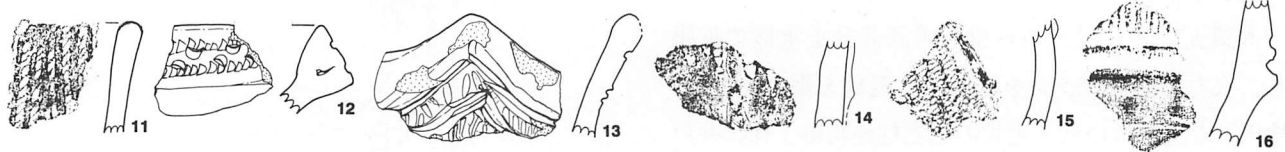
土坑 7



ピット



遺構外



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10cm

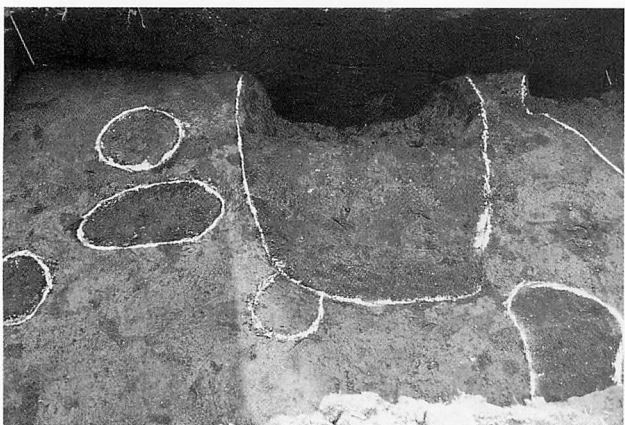
第61図 神明後遺跡第13地点出土遺物 (1/3)



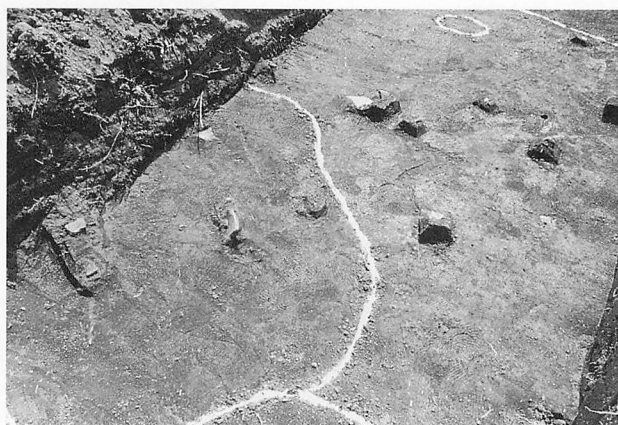
中沢前遺跡第22地点調査区全景



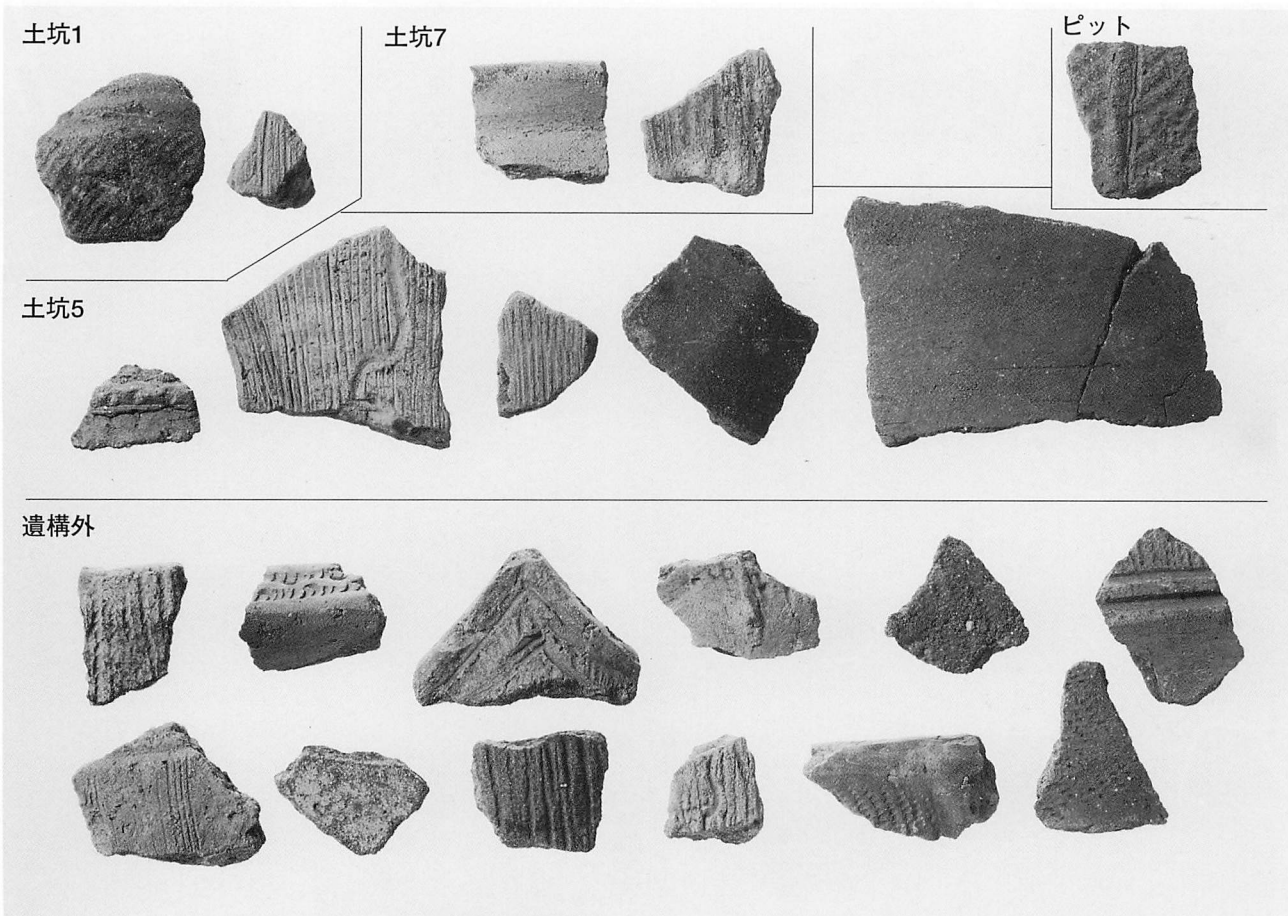
神明後遺跡第13地点調査区全景



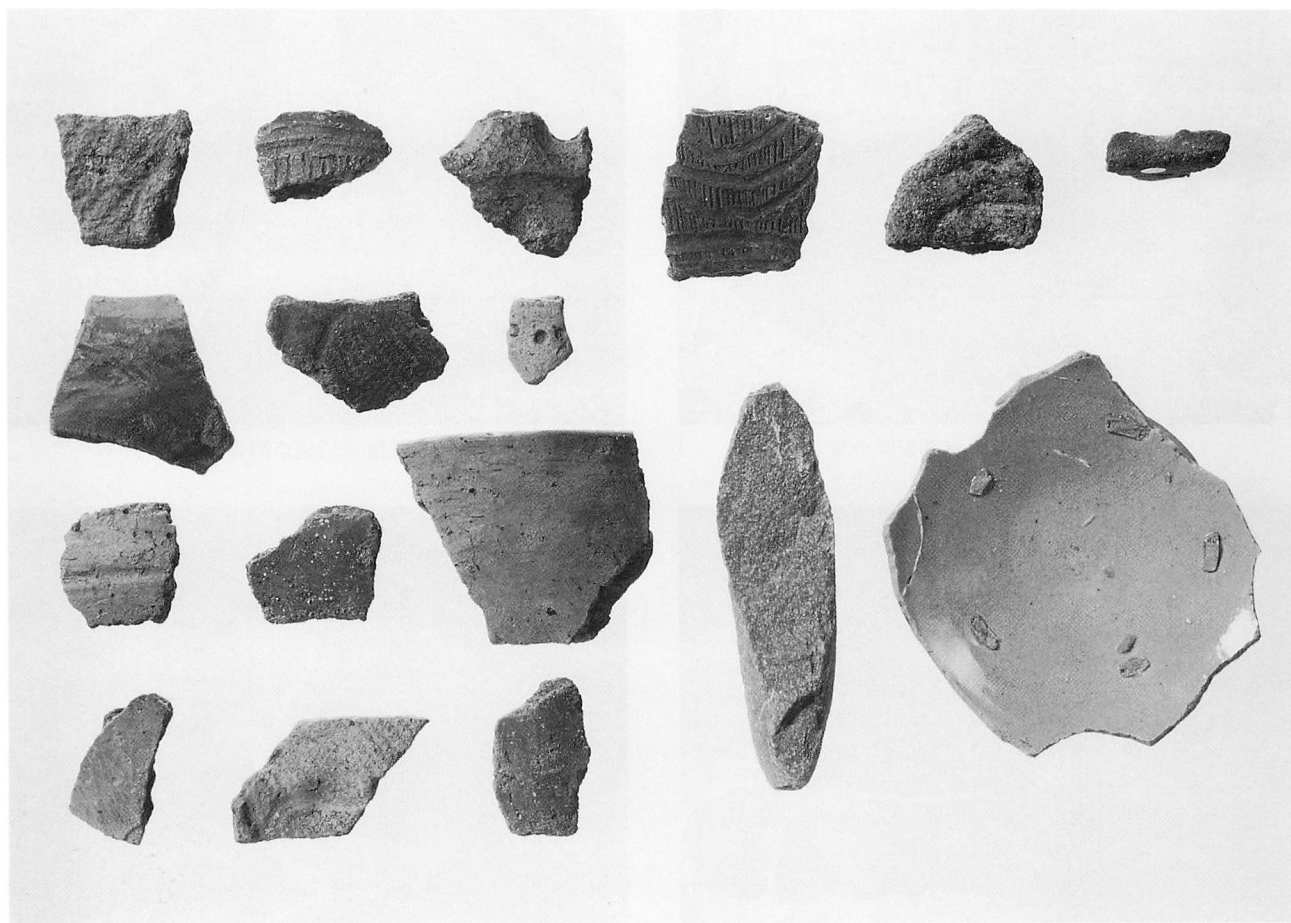
神明後遺跡第13地点トレンチ 1



神明後遺跡第13地点トレンチ 2



神明後遺跡第13地点土坑・ピット・遺構外出土土器



神明後遺跡第13地点遺構外出土遺物



神明後遺跡第14地点調査区全景